



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月4日

上場会社名 株式会社 静岡銀行

上場取引所 東

コード番号 8355 URL <http://www.shizuokabank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 中西 勝則

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長

(氏名) 柴田 久

TEL 054-261-3131

四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日

特定取引勘定設置の有無 有

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	158,287	△3.7	51,398	34.5	29,809	23.7
22年3月期第3四半期	164,454	△5.4	38,203	148.3	24,092	176.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	43.48	43.46
22年3月期第3四半期	34.52	34.51

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	9,336,165	715,767	7.4	1,027.72
22年3月期	9,040,330	719,069	7.7	1,005.41

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 694,615百万円 22年3月期 699,737百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	6.50	—	6.50	13.00
23年3月期	—	6.50	—		
23年3月期(予想)				6.50	13.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	208,500	△2.7	58,000	7.6	33,500	2.2	49.03

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.2「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 ― 社（社名 ）、除外 ― 社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期3Q 705,129,069株 22年3月期 705,129,069株

② 期末自己株式数 23年3月期3Q 29,254,985株 22年3月期 9,161,996株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期3Q 685,582,319株 22年3月期3Q 697,893,078株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	2
(1) 重要な子会社の異動の概要	2
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	2
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	5
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	5
4. 平成23年3月期第3四半期決算説明資料	6
(1) 損益状況	6
(2) 有価証券の状況	7
(3) 貸出金、預金等、個人預り資産の残高	8
(4) リスク管理債権の状況	9
(5) 金融再生法開示債権の状況	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の経常収益は、資金運用収益の減少を主因に前年同期比61億66百万円減少し、1,582億87百万円となりました。また、経常費用も、貸倒引当金繰入額などのその他経常費用の減少に加え、資金調達費用の減少等により前年同期比193億62百万円減少し、1,068億89百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比131億95百万円増加し513億98百万円、また、四半期純利益も前年同期比57億16百万円増加し298億9百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、貸出金を中心に前連結会計年度末比2,958億円増加し、9兆3,361億円となりました。負債につきましても、預金等（譲渡性預金を含む）および借入金を中心に前連結会計年度末比2,991億円増加し、8兆6,203億円となりました。また、純資産は自己株式取得（20百万株）を実施したことなどにより、前連結会計年度末比33億円減少し、7,157億円となりました。

主要な勘定残高につきましては、貸出金は前連結会計年度末比1,645億円増加し6兆4,486億円、有価証券は前連結会計年度末比114億円増加し2兆560億円、また、預金等は前連結会計年度末比1,977億円増加し7兆6,772億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年11月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当ありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① 減価償却費の算定方法

定率法を採用している有形固定資産については、年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算定しております。

② 貸倒引当金の計上方法

「破綻先」、「実質破綻先」に係る債権等及び「破綻懸念先」で個別の予想損失額を引き当てている債権等以外の債権に対する貸倒引当金につきましては、中間連結会計期間末の予想損失率を適用して計上しております。

③ 税金費用の計算

法人税等につきましては、年度決算と同様の方法により計算しておりますが、納付税額の算出に係る加減算項目及び税額控除項目は、重要性の高い項目に限定して適用しております。

なお、一部の連結子会社につきましては、前連結会計年度における法人税等負担率を税引前四半期純利益に乗じて計算しております。

④ 繰延税金資産の回収可能性の判断

繰延税金資産の回収可能性の判断につきましては、一時差異の発生状況は中間連結会計期間末から大幅な変動がないと認められるため、当該中間連結会計期間末の検討において使用した将来の業績予測およびタックス・プランニングの結果を適用しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

① 会計処理基準に関する事項の変更

（「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用）
第1四半期連結会計期間から「持分法に関する会計基準」（企業会計基準第16号平成20年3月10日公表分）及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第24号平成20年3月10日）を適用しております。なお、これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

（資産除去債務に関する会計基準の適用）

第1四半期連結会計期間から「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の経常利益は46百万円、税金等調整前四半期純利益は375百万円それぞれ減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は413百万円であります。

② 表示方法の変更

（四半期連結損益計算書関係）

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号平成20年12月26日）に基づく財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令（平成21年3月24日内閣府令第5号）の適用により、当第3四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
現金預け金	486,449	401,989
コールローン及び買入手形	32,188	23,632
買入金銭債権	40,460	33,012
特定取引資産	56,627	46,685
金銭の信託	2,200	2,100
有価証券	2,056,050	2,044,611
貸出金	6,448,632	6,284,067
外国為替	3,299	3,896
リース債権及びリース投資資産	40,230	39,550
その他資産	105,026	92,189
有形固定資産	64,872	67,479
無形固定資産	16,124	17,516
繰延税金資産	4,047	2,871
支払承諾見返	71,305	71,693
貸倒引当金	△91,256	△90,873
投資損失引当金	△94	△90
資産の部合計	9,336,165	9,040,330
負債の部		
預金	7,301,746	7,210,146
譲渡性預金	375,496	269,300
コールマネー及び売渡手形	185,469	113,880
債券貸借取引受入担保金	214,189	207,795
特定取引負債	34,501	27,751
借入金	265,779	164,998
外国為替	334	89
社債	25,000	65,000
その他負債	119,640	158,131
退職給付引当金	22,765	23,014
睡眠預金払戻損失引当金	734	889
偶発損失引当金	3,421	2,141
特別法上の引当金	11	11
繰延税金負債	—	6,417
支払承諾	71,305	71,693
負債の部合計	8,620,397	8,321,261

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
資本金	90,845	90,845
資本剰余金	54,884	54,884
利益剰余金	501,597	480,707
自己株式	△23,688	△8,640
株主資本合計	623,638	617,796
その他有価証券評価差額金	72,996	83,376
繰延ヘッジ損益	△465	△404
為替換算調整勘定	△1,554	△1,031
評価・換算差額等合計	70,976	81,940
新株予約権	235	181
少数株主持分	20,916	19,150
純資産の部合計	715,767	719,069
負債及び純資産の部合計	9,336,165	9,040,330

(2) 四半期連結損益計算書
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
経常収益	164,454	158,287
資金運用収益	110,581	104,415
(うち貸出金利息)	84,036	79,531
(うち有価証券利息配当金)	24,892	23,756
信託報酬	—	0
役務取引等収益	33,777	34,545
特定取引収益	1,146	19
その他業務収益	10,783	12,794
その他経常収益	8,164	6,512
経常費用	126,251	106,889
資金調達費用	11,771	7,444
(うち預金利息)	8,491	5,238
役務取引等費用	16,472	16,749
特定取引費用	—	84
その他業務費用	2,768	2,334
営業経費	67,898	66,936
その他経常費用	27,340	13,338
経常利益	38,203	51,398
特別利益	751	575
固定資産処分益	745	567
償却債権取立益	6	7
特別損失	319	711
固定資産処分損	316	382
減損損失	3	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	329
税金等調整前四半期純利益	38,635	51,262
法人税、住民税及び事業税	19,070	20,947
法人税等調整額	△5,270	△1,292
法人税等合計	13,800	19,654
少数株主損益調整前四半期純利益		31,607
少数株主利益	742	1,798
四半期純利益	24,092	29,809

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当ありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当ありません。

4. 平成23年3月期 第3四半期決算説明資料

平成23年3月期 第3四半期決算の概要については以下のとおりです。

なお、平成22年12月末の自己資本比率(国際統一基準)については、現在算出中であり確定次第開示する予定です。
前年同期比等の増減はそれぞれ表上で算出しております。

(1) 損益状況【単体】

(単位：百万円)

	平成23年3月期 第3四半期 (9ヵ月間)	平成22年3月期 第3四半期 (9ヵ月間)	前年同期比	平成22年3月期 (通期)
業務粗利益	117,798	118,223	△ 425	152,032
（除く国債等債券損益）	109,216	111,613	△2,397	146,800
資金利益	96,921	98,723	△ 1,802	129,340
役務取引等利益	10,746	10,739	7	14,480
特定取引利益	△ 350	745	△1,095	1,206
その他業務利益	10,481	8,016	2,465	7,005
うち国債等債券損益	8,582	6,610	1,972	5,232
経費（除く臨時処理分）(△)	60,884	61,466	△ 582	79,348
人件費(△)	24,638	24,737	△99	30,879
物件費(△)	32,703	33,152	△ 449	44,006
税金(△)	3,541	3,576	△ 35	4,462
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	56,914	56,757	157	72,684
基礎的業務純益（注）	48,331	50,147	△1,816	67,451
①一般貸倒引当金繰入額(△)	1,708	7,068	△5,360	8,341
業務純益	55,206	49,689	5,517	64,343
臨時損益	△8,156	△13,402	5,246	△13,829
②不良債権処理額(△)	7,344	12,880	△5,536	14,922
貸出金償却(△)	654	0	654	4
個別貸倒引当金繰入額(△)	4,731	11,523	△6,792	11,609
延滞債権等売却損(△)	60	281	△ 221	2,000
偶発損失引当金繰入額(△)	1,279	780	499	878
信用保証協会負担金(△)	618	295	323	429
（与信関連費用 ①+②）(△)	9,052	19,948	△10,896	23,263
株式等関係損益	87	590	△ 503	2,904
その他の臨時損益	△899	△ 1,112	213	△1,810
経常利益	47,046	36,285	10,761	50,510
特別損益	△142	435	△ 577	394
うち固定資産処分損益	186	438	△ 252	397
税引前四半期（当期）純利益	46,904	36,721	10,183	50,905
法人税、住民税及び事業税(△)	19,133	18,185	948	22,067
法人税等調整額(△)	△1,324	△5,219	3,895	△3,284
法人税等合計(△)	17,808	12,965	4,843	18,782
四半期（当期）純利益	29,096	23,755	5,341	32,122

（注）基礎的業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

(2) 有価証券の状況

①有価証券残高【単体】

(単位：億円)

	平成22年12月末	平成22年9月末
国 債	7,291	5,575
地方債	708	741
社 債	5,967	6,240
株 式	2,207	2,054
その他	4,231	4,114
合 計	20,406	18,726

②有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	平成23年3月期 第3四半期 (9ヵ月間)	平成22年3月期 第3四半期 (9ヵ月間)	平成21年度
国債等債券損益	8,582	6,610	5,232
売却益	10,899	9,379	9,849
償還益	—	—	—
売却損(△)	1,960	2,768	3,052
償還損(△)	355	—	1,565
償却(△)	—	—	—
株式等関係損益	87	590	2,904
売却益	305	2,586	3,641
売却損(△)	6	598	600
償却(△)	211	1,397	136

③有価証券の評価損益

【単体】

(単位：億円)

	平成22年12月末			平成22年9月末		
	評価損益			評価損益		
		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	△ 0	0	0	△ 0	0	0
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	1,165	1,258	93	1,232	1,278	46
株 式	961	1,002	41	832	872	39
債 券	161	187	26	308	308	0
その他	42	68	25	91	97	6
合 計	1,164	1,258	93	1,231	1,278	47
株 式	961	1,002	41	832	872	39
債 券	160	187	26	307	308	0
その他	42	68	25	91	97	6

【連結】

(単位：億円)

	平成22年12月末			平成22年9月末		
	評価損益			評価損益		
		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	0	0	0	1	1	0
その他有価証券	1,168	1,262	94	1,234	1,282	47
株 式	963	1,005	42	834	874	39
債 券	161	187	26	308	308	0
その他	43	69	25	91	99	7
合 計	1,168	1,263	95	1,236	1,283	47
株 式	963	1,005	42	834	874	39
債 券	161	187	26	308	308	0
その他	43	70	26	92	100	7

(注) 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。

(3) 貸出金、預金等、個人預り資産の残高

①貸出金【単体】

■ 末残

(単位：億円)

	平成22年12月末	平成21年12月末	増減	平成22年9月末
貸出金	64,708	63,465	1,243	63,729
中小企業等向け貸出金	48,883	47,616	1,267	48,447
うち消費者ローン	21,967	21,104	863	21,823
静岡県内貸出金	43,767	43,251	516	43,435
中小企業等向け貸出金	38,910	38,098	812	38,666
うち消費者ローン	17,900	17,233	667	17,800

■ 平残

(単位：億円)

	平成23年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	平成22年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	増減
貸出金	62,924	62,741	183
中小企業等向け貸出金	47,389	46,196	1,193
うち消費者ローン	21,574	20,614	960
静岡県内貸出金	42,618	42,364	254
中小企業等向け貸出金	37,667	37,106	561
うち消費者ローン	17,593	16,873	720

(注) 消費者ローンには、アパートローンを含んでおります。

②預金等【単体】

■ 末残

(単位：億円)

	平成22年12月末	平成21年12月末	増減	平成22年9月末
預金等(預金+譲渡性預金)	76,895	75,178	1,717	74,989
預金	73,038	71,693	1,345	71,637
国内店(オフショア除き)	71,080	70,015	1,065	69,804
うち個人預金	52,622	52,301	321	51,506
静岡県内預金	63,135	62,606	529	62,197
譲渡性預金	3,856	3,484	372	3,352

■ 平残

(単位：億円)

	平成23年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	平成22年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	増減
預金等(預金+譲渡性預金)	75,914	74,876	1,038
預金	71,014	70,227	787
国内店(オフショア除き)	69,500	68,454	1,046
うち個人預金	51,729	51,301	428
静岡県内預金	61,859	61,215	644
譲渡性預金	4,900	4,649	251

③個人預り資産【静岡ティーエム証券含む】

(単位：億円)

	平成22年12月末	平成21年12月末	増減	平成22年9月末
個人預り資産残高	65,888	64,791	1,097	64,621
資産運用商品(注)	13,584	12,821	763	13,436
公共債(国債等)	3,986	4,187	△201	4,069
個人年金保険商品	5,803	5,136	667	5,695
外貨預金	325	337	△12	327
投資信託	151	152	△1	145
静岡ティーエム証券	3,318	3,007	311	3,198
円貨預金等(円貨預金+譲渡性預金)	52,303	51,969	334	51,184

(注) 個人預り資産のうち円貨預金等を除く商品

(4) リスク管理債権の状況

【単体】 (単位：億円)				【連結】 (単位：億円)			
	平成22年12月末	平成22年9月末	増減		平成22年12月末	平成22年9月末	増減
破綻先債権額	106	148	△ 42		111	153	△ 42
延滞債権額	2,161	2,062	99		2,175	2,075	100
3カ月以上延滞債権額	14	18	△4		14	18	△4
貸出条件緩和債権額	145	130	15		145	130	15
合 計	2,427	2,359	68		2,447	2,377	70
貸出金に占める割合 (%)	3.75	3.70	0.05		3.79	3.73	0.06

(注) 当行グループは部分直接償却を行っておりません。

■部分直接償却を実施した場合

リスク管理債権	2,228	2,180	48		2,234	2,185	49
貸出金に占める割合 (%)	3.45	3.43	0.02		3.47	3.44	0.03

■上記より信用保証協会による保証を控除した場合

リスク管理債権	907	890	17		913	895	18
貸出金に占める割合 (%)	1.40	1.40	0.00		1.42	1.41	0.01

(5) 金融再生法開示債権の状況

【単体】 (単位：億円)				【連結】 (単位：億円)			
	平成22年12月末	平成22年9月末	増減		平成22年12月末	平成22年9月末	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	554	575	△ 21		574	593	△ 19
危険債権	1,724	1,643	81		1,725	1,644	81
要管理債権	159	148	11		160	149	11
合 計	2,438	2,368	70		2,459	2,387	72
総与信に占める割合 (%)	3.70	3.64	0.06		3.74	3.68	0.06

(注) 当行グループは部分直接償却を行っておりません。

■部分直接償却を実施した場合

金融再生法開示債権	2,233	2,183	50		2,239	2,188	51
総与信に占める割合 (%)	3.40	3.37	0.03		3.42	3.38	0.04

■上記より信用保証協会による保証を控除した場合

金融再生法開示債権	908	891	17		914	896	18
総与信に占める割合 (%)	1.38	1.37	0.01		1.39	1.38	0.01